



食の未来づくり運動

私の宣言

この春は、東都生協の牛乳をたくさん飲みました。
(川崎市 ペンネーム：ふみちゃん)
食の大切さを学校でも教える！
(江戸川区 島長香代子)

- 1 食料自給率の向上
 - 2 日本の農業を元気に
 - 3 持続可能な社会に向けて
- 1人が5人に地域で「食の未来づくり運動」を伝え、その輪を広げよう

第46回通常総代会に向けた組合員の声

総代会開催までに寄せられた多くの組合員の皆さんからの声をしっかりと受け止めて、2020年度の活動と事業に生かしていきます。「声」の一部をご紹介します。

組合員活動について

ブロック委員として、コロナ禍でこれまでと異なる活動方法も検討しなくてはと考えています。

3Rは一人でもできる活動です。紙パック、トマト箱、ポリ袋、卵のパックなど、回収率100%を目指してしっかり返却に取り組みしましょう。

オンライン学習会であれば、忙しい方も若い方も気軽に参加できます。対象が専業主婦だけでは活動は広がりません。

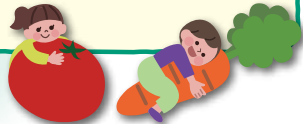


東都生協の組合員だからこそ、遺伝子組換え、種子法廃止、ゲノム編集、水道民営化、食品表示などの学習会に参加でき、信用のおける情報が得られます。ホームページや冊子などで、参加できなかった人にも内容をシェアしてください。

3月以降、活動が中止の中、以前、保育ママでお世話をした子どもたちは「元気かな」と、気持ちがつながっていたことに気付きました。仲間や産地・メーカーともつながり、みんなで応援していきたいです。

「いのちをつなぐ大切な食べ物を未来につなげよう」

長期休み中に、子ども向けの企画をたくさんしてほしいです。子どものうちから「食」に意識を向けることは大事です。



「食の未来づくりフェスタ」や「農家のプチブランチ」では産地・メーカーの方たちのこだわりや熱い思いが伝わります。今後も続けてください。

緊急事態宣言が出るなど社会が一変し、国産の食べ物がクローズアップされ、あらためて東都生協の取り組みに賛成します。

登録商品利用は生産者への力添えができ、つながりが深まる。産直ボックスはウキウキ!

「食の未来づくり」は、食の安全とそれを保障してくれる産地・メーカーとの連携が不可欠。これからも東都生協を通してすべての関係者がつながるように…。

「わたしのこだわり」商品は、安心感で購入しています。

食料自給率を高めること。種苗法改正案などの情報を正しく判断し、日本の農業、漁業を守るために次世代育成や産地との協同の輪をさらに広げ、強化していくことが大切。

事業について

供給高の伸び悩みが心配です。利用やすさ、商品の見直し、ペーパーレスなどコストダウンできるところはしてほしい。

毎週の「東都生協からのご案内」が組合員の声を受けて大きくなったようですが、以前のほうが見やすかったような気がします。ペーパーレス化の波に逆行しているのでは?



新型コロナウイルス流行で生協の役割を再認識。これを機に加入した多くの組合員が継続してくれるよう、商品の良さや弁当配達事業などをPRしてほしいと思います。

「商品充実で利用向上」とありますが、安全・安心な品質を確保しながら消費者のニーズに応える商品構成をお願いします。組合員に手に取ってほしい商品のアピールをもっとしてほしいと思います。



供給事業の状況は、ほとんどの項目で前年より割り込んでいます。環境変化への対応力を付けて、持続可能な生産と消費を強化し、安定経営を目指してほしいです。

今月のつづき

2020年度の通常総代会がコロナ禍の中で開催されました。ソーシャルディスタンスを徹底した会場に足を運んだ総代。書面出席を選択した総代。それぞれの判断を尊重した中で行われた総代会において、しっかりと報告・審議・決議が行われ、今年度の活動がスタートしました。秋風とともに、安心して活動できる日が訪れますように。(H.K.)

お問い合わせ 組織運営部
☎ 03(5374)4756

月曜～金曜：午前9時～午後4時

E-mail: kumikatsu@tohto.coop

〒115-0055 東京都世田谷区船橋5-28-6 吉崎ビル4階

産地直結ひとすじ。いちばん頼れる生協に。

今月の表紙：彼岸花は赤色の他に白、黄、オレンジ、ピンクなどもあります。

東都生活協同組合